

南小便り

竹の花。ご存知ですか。**60年に一度**咲くと言われていたのですが、ときには100年に一度、120年に一度とも言われています。そんな貴重な竹の花を地域のおじいさんが持ってきてくださいました。「今、そこらじゅうで竹の花が咲いている。あつという間に咲き広がり、やがて、すべての竹が枯れてしまう。そして、いったんはこの地域から竹が消えてしまう。でも、何年か後には、また新しい竹林ができる。」と、説明してくださいました。

竹は、長い年月をかけて地下茎を伸ばしながら繁殖を続けるわけですが、それがあある一定の時期に達すると花を咲かせ種子を実らせて、一斉に一生を終えるというのです。そして、土に落ちた種から新しい芽が生まれ、10年から15年の年月をかけてもとのような竹林を再び形成していくのだそうです。おじいさんは、「何十年も前に、今年と同じように竹の花が咲いて、この辺りの竹が全部枯れてしまったことを覚えている。」と言われました。まさに、一生に一度見られるかどうかの一大スペクタクルがこの地域に起ころうとしているのです！

竹林が過密になり暗くなると、竹は光を求めて外に向かいます。学校西の竹たちは、光を求めて駐車場にまでその根を張り出し、アスファルトに亀裂を入れたり、水道管に悪さをしたりしてきます。学校職員は、それを許すものかと、新しい命を伸ばそうとして出てくるタケノコを、次から次

へと踏みつぶしてきました。もう、その戦いも終わるのです。ここ数年、もうすぐ終わる命を精一杯生きようと、命の根を広げてきた竹の心を考えると、ちょっと切なくなってきました。

60年に一度花を咲かせて一生を終え、命をつなぐ竹。「還暦」ですか。

朝会。自分の家で飼っている動物たちの話。命を授かることの難しさを通して、「せっかく授かった命、大切にしましょう。」と訴えかけました。



1年間、クラブ活動を支援してくださった皆さまをお招きして、「**クラブ活動発表会**」を開きました。子どもたちの言葉一つ一つに、動き一つ一つに、皆さまの教えが伝わっているなあと感じました。左上の写真は、最後に全員でお礼を言っているところです。左下は、茶道クラブの発表の様子です。陶芸、国際交流、琴、茶道、ペタンク、ゲートボール、グランドゴルフ、アーチェリー。これだけたくさんの貴重な体験ができるのは、本当にありがたいことです。来年度もよろしくお願いします。



竹の花です！



【3月の予定】

- 1日 (水) 登校指導、ひと声運動、身体測定
地区児童会、通学班長引き継ぎ式
- 2日 (木) 身体測定
- 3日 (金) 6年生を送る会、PTA評議員会
- 4日 (土) 6年制服販売
- 6日 (月) お話会ありがとうの会
- 7日 (火) 子ども貯金、委員会活動
- 8日 (水) 6年謝恩会
- 9日 (木) 6年卒業祝い給食
- 10日 (金) 学校評議員会、新PTA評議員会
- 12日 (日) 加東邦楽演奏会音楽クラブ出演
- 14日 (火) 代表委員会
- 15日 (水) 登校指導、安全点検
- 16日 (木) 大掃除①
- 17日 (金) 卒業式予行、大掃除②
- 21日 (火) 集金、大掃除③、15時一斉下校
- 22日 (水) 1～3、6年12時45分下校
4・5年15時下校
- 23日 (木) 平成28年度卒業証書授与式
- 24日 (金) 平成28年度修了式
- 25日 (土) ～4月6日 (木) 春季休業日